

広報



第535号

あくね

阿久根特産
あくね
うまいね
自然だね



観光PRにも一役買いました

平成3年

仮装するなら

8月号

コレ“しか”ナイ!!

(阿久根ソーイングもどり連の皆さん：夏まつりハンヤ節祭り)

明るく希望のもてる福祉都市へ



リード
21世紀

第三次総合開発計画から二十一世紀をよむ

第三次総合開発計画がこの程策定されました。この中で、福祉に関する施策では特に急速な高齢化社会への移行と社会構造の変化に伴う家庭内機能の低下が指摘され、早急な対応が必要とされています。明るく福祉都市の実現に向け、今何が必要とされ、何ができるのか、皆なで考えていきましょう。

今日の高齢化の進展、人生八十年時代の到来は、福祉の在り方に対する見直しを迫るだけでなく、保健衛生面での対策が要請されており、心身ともに健康な生活をおくるために、地域の保健予防、医療条件の整備をはじめ、総合的な健康管理体制の確立をはかる必要があります。また、健康で安心して暮らしていける社会を築くため、協同意識を持つ相互扶助的精神の高揚と、隣人愛に基づいた協調性豊かな潤いのある地域社会の建設につとめていきます。

さらに、社会連帯と高齢者間の交流を深めるコミュニティ活動を推進するとともに、高齢者の社会参加、生産活動部門への参入等を促進するほか、他の福祉対策についても総合的に施策を展開し、明るく希望のもてる福祉都市の建設を目指していきます。



高齢者福祉

生きがいの発見と在宅福祉の向上を

平均寿命が伸びるなかで、本市の人口に対する六十五歳以上の高齢者比率は二十パーセントをすでに超え、老人だけの世帯も増加している状況です。現在自宅生活が困難な場合や家庭内事情等により措置を必要とする高齢者は、市内三ヶ所の老人福祉施設への措置を行っているものの、施設数は充分とは言えません。

また、ガンや脳卒中、必滅病などの成人病の増加により、介護を必要とする者や、いわゆる「寝たきり老人」が増え、介護の必要性が高まりつつあります。一方では婦人の社会参加等により家庭の介護能力は低下してきているのも事実です。



巡回入浴サービス事業

高齢者をはじめ人は誰でも家族や近隣の人々とともに住み慣れた場所で暮らしたいものです。そこで高齢者が健康で住み慣れた家庭や地域社会で充実した生活ができるよう、保健・医療・スポーツ・文化等からの健康づくりの推進と生涯学習活動等による生きがいを見出す施策をはかり、また制度福祉・在宅福祉を充実していく必要があります。具体的には、生きがい対策やふれあいの場としての高齢者コミュニティハウスの建設や、ゆとり、潤い、生きがいを与えるシルバータウンの建設を推進します。また高齢者の知識や技能を活用したシルバリー人材センターの積極的な運用や、研修・交流の場としての老人福祉センターの効率的活用を推進していきます。



思いやりの心を育てる
(高校生ワークキャンプ・愛知園にて)

ボランティア活動の充実と 社会参加への環境づくり

高齢化に伴う体の不自由な人

さらに、デイ・サービス事業やショート・ステイ事業などの短期的な保護事業を拡充するとともに、通話式インターホンの設置やホームヘルパーの充実をはかりつつ在宅福祉サービスの向上をめざしていきます。

また、老人クラブ活動等を支援し、文化・スポーツ活動を通じて健康づくりへの参加を促していきます。

障害者福祉



警いの士
(ボウイスカウト入団式)

の増加とともに近年、車社会やOA化の急激な社会変革の中で交通事故や労働災害による心身障害者も増加の傾向にあります。

これらの人たちについては、社会参加のための環境や条件の整備が求められており、就労のための教育・訓練機能を併せもつ施設の建設と障害者を受け入れる企業や福祉事業所等の整備が望まれています。

また一方では、核家族化の進行や住民意識の変化により、地域社会の相互扶助精神の低下が懸念されています。

これらを考慮しながら、今後とも障害者に対する正しい理解と認識のための啓発活動を推進しながら、ホームヘルパー等の充実や民間福祉団体、ボランティア団体との連携を強化しつつ在

宅福祉サービスの充実をはかり

また、「障害者とともに歩む地域づくり事業」により、障害者の活動しやすい環境づくりを行い、社会参加のための施設整備や教育・訓練機関とのネットワークづくりにより就学・就労に対する援助施策の充実につとめていきます。

その他、障害の発生防止策として、成人病に対する各種検診体制の充実と受診率の向上をはかり、交通安全対策の推進や労働安全衛生の充実をはかっています。

勤労者に 対する福祉

カルチャーランドの建設 と多様なニーズへの対応

勤労者が生きがいを見出し、すこやかで心豊かに過ごせるような福祉施策が重要となってきました。

しかも勤労者の福祉需要は、生活環境、学習・文化活動、余暇、スポーツ等多方面にわたっており、総合的な施策の推進が必要となってきました。

また、昭和五十七年に「働く婦人の家」が完成し、婦人の余暇活動に大きく貢献しています。各種サークルやグループ等の増加で「場」の確保が困難になりつつあり、機能的に限界に達している状況です。

これらをもふまえ、趣味やスポーツ、交流の場としての総合運動公園や「カルチャーランド」の建設を推進し、「働く婦人の家」をはじめとした施設の効率的運営をはかっています。

また、労働環境の諸条件の整備を行い余暇の有効利用を促進すると同時に、社会教育学級等の各種教室の開催をはかりながら、勤労者の多様化した福祉ニーズに対応した施策を実施していきます。



婦人の趣味・活動も多様化
(婦人の家にて)

児童・母(父)子・低所得者に対する福祉

相談機能の充実と 保育体制の拡充を

児童の健全育成には、家庭での養育が重要といえますが、核家族の進行や共働き世帯の増加に伴い、家庭や地域での保育は難しくなり、養育に関する不安や悩みは増加しつつあります。

そこで、家庭での児童の保育・養育の悩み・心配事を解消するためのネットワーキングによる相談機能の充実をはかっています。

市内には公立保育所四ヶ所、私立保育所三ヶ所、公立児童館六ヶ所、幼稚園が二ヶ所あり、現在希望者はほぼ人所できる状況にあります。しかしながら公立の施設については建物の老朽化が進んでおり、今後は施設の改修や児童を取り巻く環境整備を積極的に進めていきます。また、乳児保育、延長保育、障害児保育等住民ニーズに対応した運営体制の確立につとめていきます。

近年、母子家庭の増加やその若年化が目立ってきていると



総合病院へ向け整備が進む市民病院

保健・医療

もに、生活保護世帯についても障害者世帯や母子世帯が多い状況です。今後においても就労の促進と融資制度資金の効率的活用により、生活の安定と経済的自立を促進し、総合的な相談体制の確立をはかっています。

保健

一貫した健康管理システムの確立を目指す

社会変革と生活環境の著しい変化により、ストレスや成人病が増加してきています。本市においてもガン、脳卒中、心臓病のいわゆる成人病による死亡率が約六割を占め、脳血管疾患等の原因による障害者も増加してきています。

また高齢化により、いわゆる「寝たきり老人」や老人性痴呆症等も増加してきています。このような中で、婦人の職場進出等により介護能力が低下する反面、要介護者は増加し、深刻な社会問題となつてきています。

今後は「自分の健康は自分でつくる」を基本に、市民への健康の維持・管理に関する正しい知識の普及を行いながら、生活の改善推進や健康診査の充実をはかりながら成人病等の早期発見と予防につとめていきます。また、各種予防接種や献血運動の推進、医療・福祉と連携を密にした訪問指導等を行いながら

乳幼児から高齢者まで一貫した健康管理システムの確立を目指します。



医療

市民病院の機能充実と総合医療システムの確立

急速に進む高齢化や成人病の増加は、より高度の医療システムと緊急事態に対処できる救急医療体制の確立を必要としています。

平成元年度に開設した出水郡医師会立「阿久根市民病院」を広域中核医療センターとして位置づけ、総合病院として機能の

充実をはかりながら救急体制、高次医療体制の充実、総合医療システムの確立を推進していきます。

また、市内で唯一の公立診療所である大川診療所については、新施設の建設促進を進めながら

地域医療の充実と初期医療の拡充をはかっています。そして、保健活動、福祉活動との連携を強化し、市民の成人病をはじめとした疾病の発生予防につとめていきます。

来年4月開校予定

市民病院付属看護学校が起工

出水郡医師会立阿久根市民病院付属看護学校の校舎起工式が七月十七日、関係者ら約三十名が出席して同病院敷地内の建設予定地で行われました。

同医師会では来年四月の開校を目指しており、校舎建設を進める一方で、現在厚生省へ各種学校としての認可を申請中。来年三月までには認可される見込みです。

看護学校は、三年制の正看護課程で、一学年の定員が四十名。開校には教員七名をはじめ非常勤講師として三十名以上の講師陣を配備する計画です。

現在、出水地区内には同課程を持つ学校は二校ありますが、近年の看護婦不足と地域医療の充実を図るため、今回の建設となったものです。



クワ入れをする花北良臣出水郡医師会長

校舎は、教室のほか実習室などが造られ、鉄筋コンクリート二階建てで、総面積千五百二十平方メートル。総工費約一億八千万円を投じて、来年一月末までには完成する予定です。起工式では花北良臣同医師会会長がくわ入れなどを行い、工事の無事を祈りました。

『各種研修にご利用ください』

農村環境改善センターが完成

農産加工室や土壌検査室も完備

本市赤瀬川に建設が進められていた阿久根市農村環境改善センターがこの程完成し、七月二十二日市や農業関係者、地区代表者ら約百名が出席して、盛大に落成祝賀会が行われました。当センターは、農村総合整備

モデル事業を適用して、総事業費二億五千二百九十九万円をかけて建設。鉄骨鉄筋コンクリート平家で、建て面積九百八十二平方メートル。

農業者の研修や農事相談をはじめ、情報交換やコミュニケーションの場としての利用を目的としており、センター内にはミニバレーボールなどの軽運動もできる多目的ホールをはじめ、広々とした研修室、土壌の分析を行う土壌検査室、食生活の改

善や農産物の加工技術向上を目的とした農産加工室などが完備されています。

近年、産地間競争の激化や農業従事者の高齢化など国内事情だけでも農業を取り巻く環境は厳しいものがあります。本市においても商品性の高い製品の創出や農業後継者の育成、定住条件や生活環境の整備など、農村の健全発展のための効果的な施策の展開が急がれています。このようなか中で、当センター

の完成は、農業技術の向上だけでなく生活環境の改善を図る中核的な施設になると考えられ、市としては今後隣接する農林業振興センターと一体となった施策の展開を図っていく考えです。市民の皆さんの当センターの積極的な活用を望みます。



完成した農村環境改善センター



農産加工室



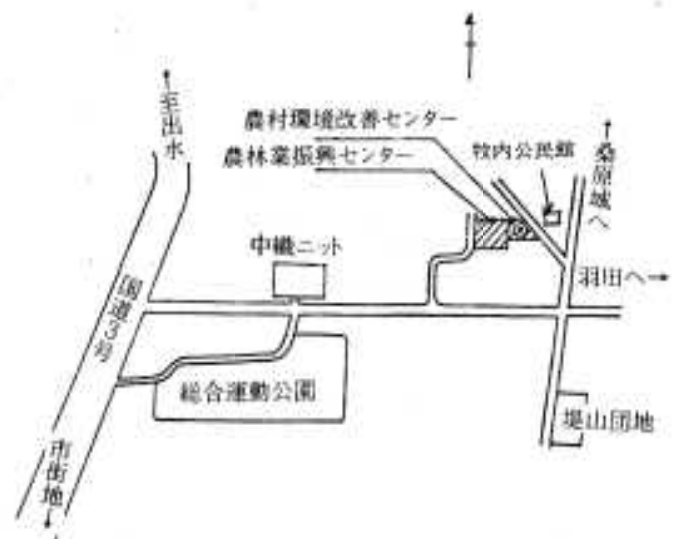
土壌検査室

農村環境改善センター使用料

区分	施設使用料 (1時間につき)		冷暖房使用料 (1時間につき)
	9:00~17:00	17:00~22:00	
多目的ホール	400円	500円	1,000円
会議室	200円	300円	100円
農産加工室	300円	400円	100円
研修室1	200円	300円	100円
研修室2	200円	300円	100円

備考

1. 使用時間に1時間に満たない端数がある場合は1時間とする。
 2. 入場料、その他これに類する金銭を徴収する場合、又は商品の陳列、展示若しくは販売のために使用する場合は、上表に定める使用料の5割増とする。
 3. 使用時間 午前9時~午後10時
 4. 休館日 毎週月曜日
- ※利用申し込み先 市農村環境改善センター ☎73-4441



もっと英語に興味を持って!

英語指導助手 ステイブン・バーバー先生帰国

昨年8月に英語指導助手として来阿したステイブン・バーバー先生が、一年の任期を終え7月30日、アメリカへ帰りました。

日本の文化・習慣等に高い興味を持っていた先生。市内4つの中学校で生の英語を教える他に、小学校へ出向いたり婦人に英会話を教えたり。多くの人と交流を深めたたくさんの思い出を残していつてくれました。

帰国を前に、先生にちょっとインタビューしてみました。



先生の授業はいつも笑いでいっぱい

「一番印象に残っている事は。」

「去年の夏まつり。阿久根に来て二日目に、いきなりハンヤ節を踊らされてしまった事です。」

「一年間、中学生を教えた感想や苦労したことは。」

「初め生徒の方が恥ずかしがっていて、慣れるまでは気を使いました。自分が深く考える必要はないと思ってから、互いのうちとけられた気がします。」

「どうしたら英語が上手になりますか。」

「まず英語に興味を持つことです。自分が学校に行くことで生徒が少しでも興味を持つてくれればと思っています。それから(教育面では)英語の先生も、今以上に英語を好きになつて、生徒に教えてください。なぜなら、生徒に対して先生の影



「皆な元気です。」

「将来は、国際政治の舞台で活躍するのが夢というバーバー先生。またきつといつか、阿久根へ帰って来てください。」

The best thing about this year has been the time I've spent with the students of the 4 Jr. High Schools. The memories I've made of the students will stay with me forever. Thank you.

Steve Barber

(皆なと過ごした日々が最良の思い出です。いつまでも忘れません。)

ステイブン・バーバー

響はとても大きいからです。日本人に対して感じたことは何かありますか。日本人は他と違う事をするのを恐れているようで、皆なが同じ行動をするような気がします。もっと独創的な考え、行動があつてもいいのでは。」

最後に、中学校の生徒たちにメッセージをお願いします。

国際社会への人づくり

未来大使会議

国際交流の芽をはぐくむ

七月二十三日から三泊四日の日程で未来大使会議が開かれました。

これは在日外国人の子弟を招き、同年代の青少年がいる本市の一般家庭にホームステイさせることで、国際的視野を広げ青少年期に国際交流の芽をはぐくもうというものです。

今年も女子二人を含む六人の外国人青少年が来阿。親戚一同の歓迎会が催されたり、夜明け近くまで交歓しあった家庭もありました。また青年の家では、受け入れ家庭全員が集まった合同昼食会があり、焼き肉に舌つづみを打っていました。



青年の家での合同昼食会

国際ふれあい交流学習 英語でスピーチ



堂々と英語でスピーチ

日頃の英語学習の成果を発表し語学力向上をはかるとともに世界の国の事情などを中学生に知ってもらおうと七月二十四日、鶴川内中で国際ふれあい交流学習が行われました。

学習会ではまず、中学生による英文の暗唱と、自分の夢や体験などを英語で発表するスピーチ大会が行われました。今年も市内四つの中学校から十八人が果敢に登壇。流暢な英語に、学校関係者や鶴川内中の生徒らから大きな拍手が寄せられました。また、この後バーバー先生の講評や日本の印象についての話があり、集まった生徒らは熱心に耳を傾けていました。

緊急事態―夏に競う―

市消防ポンプ 操法競技大会

優勝

大川分団 (ポンプ車) 折口分団 (小型ポンプ)

恒例の市消防ポンプ操法競技大会が七月二十一日、炎天下のもと市中央公民館広場で開かれました。

消防技術を錬成し、団体行動の敏速適正を図ることが目的の本大会には、一ヶ月前から厳しい練習を重ねてきた二十五チーム(ポンプ車五チーム、小型ポンプ二十チーム)が参加。競技タイムに加え選手の一挙手一投足まで採点の対象となるため、各チームとも気合いの入った操法を披露。汗ビッシヨリになりながら競技に打ち込んでいました。

二位以下の入賞チームは次のとおりです。

〔ポンプ車〕二位―鶴川内(小型ポンプ)二位―尻無 三位―多田 四位―佐瀬 五位―山下

ポンプ車の部で優勝した大川分団チーム



小型ポンプの部で優勝した折口分団チーム

県救助技術 指導会

ほふく救助の部で 阿久根チームが一位

救助技術の安全性と確実性を競う第十四回鹿児島県救助技術指導会が七月二日、県消防学校(市来町)で開催されました。

今年九種目に、県下二十一の消防本部から選ばれた約四百名の隊員が参加。阿久根地区消防本部からも三種目(高所人命救助、ほふく救助、はしこ登はん)に出場しました。

当日は、時折小雨の降るあいにくの天候にもかかわらず、阿久根チームは日頃の訓練成果を遺憾なく発揮して各種目に入賞。なかでも、ほふく救出では参加四十八組中、一位入賞を果たし、当消防本部の救助技術の高さを誇示しました。

ほふく救助の部で一位(左から 牧内消防士・坂上消防士長・堀切消防士)



海の子―夏に鍛える―

大島～五色浜海岸を遠泳

チビツ子に大きな自信

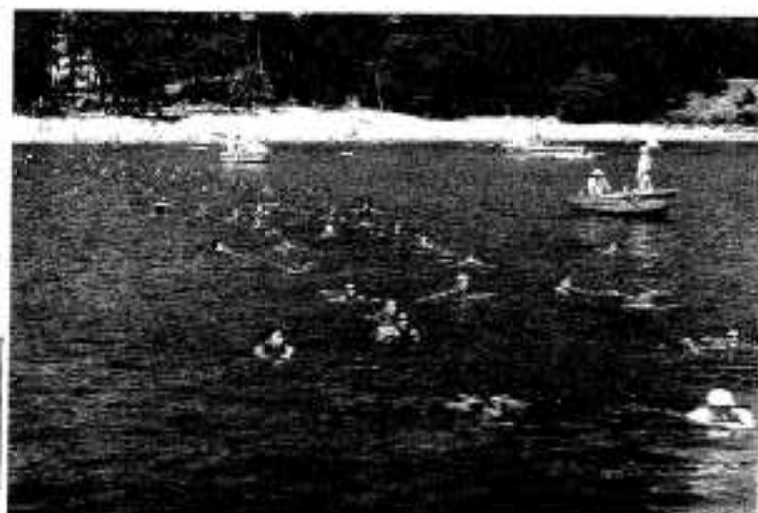
海の子
カーニバル

阿久根大島から五色浜海岸まで遠泳する海の子カーニバルが七月二十一日行われました。

完泳した子どもたちは、満足感とともに大きな自信を得て、この夏、また一回り大きくなったことでしょう。

七回目を迎えた今年、小学三年生から中学三年生まで百九名が参加。渡し船で大島に渡った後、十時二十分花火の合図とともに、約二、離れた対岸の五色浜海岸をめざし、列をつくり泳ぎ出しました。

この日は潮の流れが早く、列がかなり流されてしまったものの、チビツ子らは「ソレレ」のかけ声たくましく、力強い泳ぎを披露。約一時間半後、全員元気に泳ぎきり、かけつけた父母らから大きな拍手で迎えられま



列をつくり阿久根大島を出発





「ワッショイノワッショイノ」
みこしをかつく青年会議所の皆さん



来年もぜひ参加してください。

踊って見て
聴いて笑った

夏まつり

本市の一大イベントである恒例の「夏まつり」が八月二日から四日の三日間、にぎやかに開催されました。チビツ子から大人まで、国道三号を埋めつくしてのハンヤ節踊りには四十九団体、約二千五百人が参加。今年は各事業所のおどり連に混じり、阿久根中から四学級の生徒たちもこぞって参加し、気持のよい汗をかきました。訪れた見物人もあでやかな衣裳や趣向をこらした仮装に、おまつり気分を満喫していました。

また今年は、青年会議所主催のサンセットコンサートも同時開催され、まつりの魅力もグリーンとアップしました。その他、阿久根新港での演芸大会や夜空をこがした花火大会など、踊って笑って見て聴いた楽しさいっぱいの夏まつりでした。

ハンヤ節おどりコンクール

- ▽最優秀賞 仁志樹会
- ▽きれいだったで賞 市民病院
- ▽ユニーク賞 阿久根郵便局
- ▽かわいかったで賞 潮子ども育成会
- ▽ハッスル賞 上野食品
- ▽仮装大賞 マキオホームセンター
- ▽仮装優秀賞 だいわ阿久根店



「となりのトトロ」も参加



カ水ノちょっと冷たいかな。





お父さん、見てくれているかな？



ワンちゃんも今日はハッピー姿です



晴れ舞台だ。頑張れ！

阿久根の美しい夕陽をテーマに昨年からは始まった青年会議所主催の「サンセットコンサート」今年も夏まつりと同時に開催され、訪れた観客も約二千数百人と昨年を大きく上回りました。メインの山元達彦コンサートでは、全員が総立ちになってアンコール。一流の歌と音楽に皆な酔いしれていました。二回目を迎えた今年、早くも本市の一大イベントとして定着したようです。

全員総立ちでアンコール！ サンセットコンサート大盛会



新港埋立地でのサンセットコンサート



アマチュアバンドも熱のこもった演奏を披露



浴衣とハッピーでコンサートへ。祭りならではの光景です。



「首が切れるー。」ジミー菊地さんのマジックショー



金魚すくい難しい。



赤瀬川青年団の皆さんの棒踊り



演芸会場はたくさんの人でいっぱい



⑦1211 内線1214

3年間の夢かない インターハイ初出場!!

出水高校
ハンドボール部

レギュラー7名中・4人が本市出身



インターハイ出場を決めた出水高校ハンドボール部のメンバー
(前列左から 佐瀬洋一郎君・田島幸二君・新戸和也君・梶尾滝宏君)

出水高校ハンドボール部(平山靖二監督、部員数三十六名)が先のインターハイ県予選で念願の初優勝を達成し、創部以来初の全国大会出場を果たしました。

レギュラー七名のうち、なんと四名が本市出身者。現在三年生の佐瀬洋一郎君(鶴川内中出身)、田島幸二君(阿久根中出身)、新戸和也君(同)、梶尾滝宏君(三笠中出身)は、いずれも一年の時からインターハイ出場を目標に練習に励んできました。

平山監督が三年がかりで育てたチームは、五十二種類ものサ

インプレーが可能という技のチーム。県予選の決勝戦でも、多彩な攻撃で強豪の鹿児島工を一度蹴しました。

四人は列車で同校へ通学しており、その関係上思うように練習時間が取れなかったり、他のクラブ活動の関係から体育館での練習が限られたりするなど、さまざまな悪条件を克服しての快挙達成でした。

全国大会では、惜しくも初戦で涙をのんだものの、三年間の努力は、同部に新しい伝統を築いたとともに、各選手にとって大きな自信となったと言えます。

来年も楽しみにして下さい

—市身障協会が老人ホームなど慰問—

市身障者協会が7月4日、老人ホームなどを訪れ、歌や踊りのプレゼントをしました。

この日は同協会のメンバー11人が、薩の実園や桜ヶ丘荘、愛和園を1日がかりでまわり、「旅がらす」や「お富さん」など10数曲を披露。音楽に合わせて手をたたいたり、一緒に口ずさんだりする光景も見られました。

慰問は今年で6回目を数え、会員の「来年も必ず来ます」の言葉に、入園者から大きな拍手がわいていました。



たんざくに思いを託して

—心身障害児の母の会が七夕まつり—

心身障害児とその母の会である「あくねたんぼの会」(永井野鶴子会長)が7月6日市保健センターで七夕のがざり付けを行いました。同会は、障害児を持つお母さんたちの交流や勉強を目的に、昨年12月に発足。会の活性化をめざし、初めて七夕まつりを開催したものです。この日は尾崎小の児童らもかけつけ、がざり付けを応援。たんざくには「早く歩けますように」など、障害と戦う子供たちの思いが記され、壁に願いをかけていました。





大石安雄さん

63年ぶりに建て替え

菅原神社の鳥居新しく

大石安雄さん(波留区)が建立



みんなの

行事・催し物など
お寄せ下さい。



新しくなった菅原神社の第二鳥居

波留区の菅原神社の第二鳥居が、この程六十二年ぶりに建て替えられました。

昭和三年に昭和天皇の即位記念として建てられた以前の鳥居は、風化がはげしく老朽化して危険であったため今回、波留区の大石安雄さんが、地区の守り神である当社に感謝するとともに、平成天皇の即位記念として、新しく建て替えたものです。

鳥居は以前のものとほぼ同じ大きさで、高さ約三・五メートル、幅約四メートル。通称「大草石」と呼ばれる石でつくられています。

竣工式は六月二十七日、当神社の六月灯と同時に行われ、新しい鳥居の完成を地区民全員で祝いました。

国分陸上自衛隊
音楽隊が初演奏会

陸上自衛隊国分駐屯地の音楽隊十九名が七月十八日、臨本地区公民館で演奏会を開催しました。

例年本市で訓練を行う同駐屯地第十二普通科連隊第二中隊が前日から臨本海岸で水難救助訓練を行っており、今回の演奏会は、何かとお世話になる地区の方々に感謝の意を表わすとともに生の演奏を楽しんでもらおうと、初めて開かれたものです。この日は「總統の鷲の旗のもとに」を皮切りに「九州お国めぐり」や「愛は勝つ」など、最近のヒット曲も交えながら十数曲が披露され、迫力ある演奏に会場に集まった約二百人の観客から大きな拍手が沸いていました。

全員が超特別席
単人小でビッグな生演奏会

七月十六日、児童数十三人の単人小に、二十八人の演奏隊が訪れ、ビッグな生演奏会が催されました。

音のプレゼントをしたのは鹿児島大学ハーモニカバンド「亮(幸二部長)のメンバー」で、例年夏休みを利用して地方の小中学校で演奏会を開いており、今年本市では単人小がその会場となったものです。

演奏はタンゴやサンバの曲を中心に八曲を披露。バンドの真正面に陣取った児童らは、メンパーが体全体でリズムを取りながら演奏するのは対比的に、

身動き一つせず迫力ある演奏に聞き入っていました。

先生方も「このような生の演奏を聞く機会に恵まれない児童にとつて、いい思い出になります」とビッグなプレゼントに感謝していました。



バンドの人数は聴き手の倍以上



ゲートボールで交通安全
交通安全ゲートボール大会

ゲートボールを通じて交通安全意識を高めてもらおうと七月九日、市総合運動公園で交通安全ゲートボール大会が開催されました。

コート内に引かれた横断歩道では、左右を確認して手を上げて渡るなど、交通安全マナーを学びつつゲートボールを楽しみました。



(優勝)上野 (二位)大川
(三位)佐潟、大尾

グループ紹介 90

長谷青年部

寄って語ろう何かができる!!

長谷集落は、数年前の就学児童が二人だけという寂しい時期に比べ、現在では高校生二人、中学生一人、小学生八人、未就学児四人と大変賑やかになり、P.T.数も七戸を数えるまでになりました。

まには寄って語り合い、意見を交換しながらお互いに勉強して行くのではないかと、そして、たとえ小さなことでも意見の一致を見たらば行動に移そうというところからこの会が生まれたのです。

花束プレゼント、交通安全標語の募集、プラカード立て、花壇作り、会報(毎月一回)発行と一つずつ歩を進めています。集落の先輩方に感謝しつつ、毎月第一日曜日夜の例会には夫婦そろって出席し、子供のこと、仕事のこと、学校のこと、話がはずみます。

代表者・佐瀬重美



そうめん流しを楽しむ長谷青年部の皆さん

郷土資料館の展示資料紹介

示現流の目録

27

この目録は二巻あって一巻は縦一三三、横八九で前の部分がなく、型の二段の寸、満、前から三段が破月として平、安、行、四段が雲?として軽、道、真と記され、心不去不來、左右二人が斜の構と八相の構をした絵が描かれています。

次に示現破月と記され、左に東郷藤五左衛門、宝暦四年の甲戌六月十一日(壬辰)平位照の花押があります。あと一巻は虫歯害によって損傷がひどくて判読できませんが、縦一四、五、横一〇五で型の初段立、雙、越から記されています。これは安永七戌戌二月廿九日(壬辰)勝目安行左衛門殿とあるので、九代安永に与えたものです。勝目家の系図によりますと、八代安永九代安永の頃に東郷藤五左衛門平位照示現流剣術相伝ヲ受ル也と記されていますので、宝暦四年のものは八代安永に与えたものと思われる。

勝目安行さん寄託品



示現流は東郷藤五左衛門肥前守重位が編み出した剣法ですが、島

納税証明書・住民票等は

昼休み時間も交付します

市役所では、勤務の関係等で昼休み時間（十二時～十二時）しか休憩がとれない人たちの便宜を図るため、3月から市民課、税務課の発行する次の諸証明について交付事務を行っていますので、ご利用ください。

（昼休み時間帯も取り扱う交付事務）

- ▽市民課
 - 戸籍の謄本・抄本・附票
 - 住民票の謄本・抄本
 - 印鑑証明書
 - 年金の現況届証明
- ▽税務課
 - 資産証明
 - 納税証明（法人は除く）
 - 課税証明（現年度・前年度分）
 - 所得証明（申告用を除く）
 - 現年度・前年度分

友だちの輪 ⑤1

弓木野区

前田 千恵子さん (27)



- 趣味 スキー、洋裁、読書
 - 好きなことば 真実
 - 理想のタイプ お互いの夢を応援し合える人
 - 思い出 北海道にスキー旅行に行ったこと
- ※次の友だちを紹介してください。
黒之浜区の黒坂由美さん
次はあなたの出番です。

自動車臨時運行許可申請 手数料の変更について

平成3年7月1日から道路運送車両法関係手数料令が改正されました。これに伴い本市でも、8月から自動車臨時運行許可申請手数料が、1回1両につき「400円」から「520円」に変更となりましたのでお知らせします。（市民課）

図書館だより

今月の新着図書



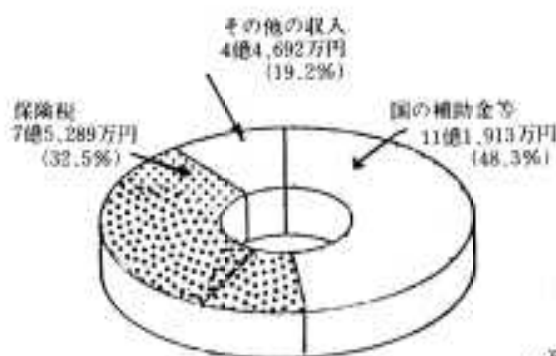
▽岡崎久彦「繁栄と衰退と」▽石原慎太郎「光連の時代に」▽北杜夫「青年茂吉」▽井上靖「石橋」▽藤桂子「逆回りの時計」▽矢代静一「小林一茶」▽林真理子「そうだったのか」▽諸井薫「男の本質（ペンポイント）」▽伊井直行「本当の名前を捜しつづける彫刻の話」▽宮崎准「長良川讃歌」▽陳舜臣「夢さめの坂」▽花村万月「渋谷ルシファ」▽水木楊「動乱はわが掌中にあり」▽森村誠一「ミッドウェイ」▽高樹のぶ子「ブラッシュユバック」▽中島梓「名探偵は精神分析がお好き」▽杉浦明平「なつかしい大正」▽赤川次郎「運刻して来た幽霊」▽生島治郎「乱の女王」▽佐伯一麦「ア・ルース・ボーイ」▽夏樹静子「死なれては困る」▽津島佑子「大いなる夢よ、光よ」▽池内紀「閣下、ご臨終です」

阿久根短歌会

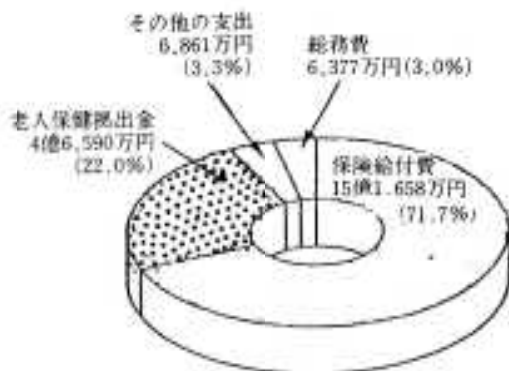
南九州は梅雨明け告ぐる同じ日に沖繩は陽日断水といふ
赤瀬川 海平三蔵
水上に豪雨降るらしまなかひの海広々と濁り及べる
赤瀬川 遠矢 律
仁和寺の五重の塔は空を限り黒くぬれりて威に満ちて建つ
大丸 橋崎 幸
海遠く漁火のぞむ砂丘のわがかたはらに夕顔の咲く
臨本 宮原範子
経終へて庫裡へと渡る廊の空に
だいたい色のまどかなる月
赤瀬川 樂瀬紀夫
集ひ来るうからら皆の年をいで十七年忌の伯父のはるけし
上野 河南誠一郎
剣道会決勝戦に孫出でて薩より見守る後の一本
赤瀬川 新坂 邦
ほころびを縫ふてくれよと云ひし夫かかげし遺影まばたく如し
臨本 土田芙蓉子
年々の検診のたびわが背丈わずかにちぢみ老を語ふ
臨本 赤崎タエ
携みては竹いくたびもいきほふを見つつ臥しをり整形外科に
琴平 川畑スミ

国保だより

歳入
23億1,894万円



歳出
21億1,486万円



平成二年度の決算状況
歳出二十一億一、四八六万円

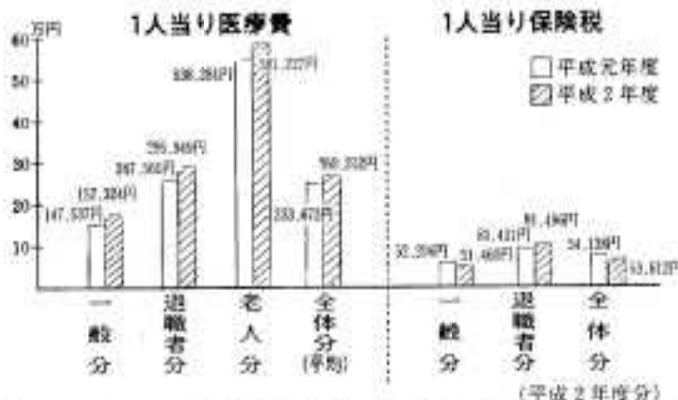
平成二年度国民健康保険の決算状況は、左図のとおりですが、一人当りの医療費も二十六万二千二百円となり、昨年度より十一・四パーセントの高い伸びとなっています。

特に退職者分は十九・五パーセント高い伸びとなっています。

医療費が増えれば、皆さんに納めていただく保険税も上げざるをえなくなります。

私たちの負担を少しでも和らげるためには、毎日の暮らしの中で健康づくりに留意し、医療費の節約を心がけることが大切です。

医療費と保険税



区分	年間平均 (A)	医療費総額 (療養諸費) (B)	1人当り医療費 B/A
一般被保険者	9,966人	1,567,886,399円	157,324円
退職被保険者	1,008人	298,316,700円	295,949円
老人保健受給者(国保)	3,082人	1,791,342,796円	581,227円
合計	14,056人	3,657,545,895円	260,212円

高額療養費の制度

私たちが診療をうけて、一定額以上の医療費を自己負担して支払った場合、その一定額以上の分は国保が負担することになっています。これが高額医療費の制度です。その自己負担の限度額が5月1日から次のように引き上げられました。

ケース	負担限度額		支給額
	市県民税の課税世帯	市県民税の非課税世帯	
① 同一月(入院・外来)別1人の加入者ごとに	改正前 57,000円 改正後 60,000円	改正前 31,800円 改正後 33,600円	左の限度額を超えた場合の差額が支給されます。
② 同一世帯で同月に2人以上の高額療養費が生じた場合	改正前 57,000円 改正後 60,000円	改正前 31,800円 改正後 33,600円	(注1)が左の限度額を超えた場合の差額が支給されます。
③ 同一世帯で年間に4回以上の高額療養費が生じた場合	改正前 33,000円 改正後 34,800円	改正前 22,200円 改正後 23,400円	4回目からは左の限度額を超えた場合の差額が支給されます。
④ 長期高額疾病(血友病と人工透析治療を受ける慢性腎不全の患者)の場合	10,000円	10,000円	左の限度額を超えた場合の差額が支給されます。対象者は特定疾病療養受療証の交付を受けてください。

(注1) 自己負担額30,000円(非課税世帯21,000円)以上で、同一世帯の合算基準額

葬祭費の支給

国保の加入者が死亡したときは、その葬儀をおこなった人に一百万円の葬祭費が支給されます。

助産費の支給

国保の加入者が出産したときは、出生児一人につき十三万円の助産費が支給されます。

退職者医療制度

長い間、会社や役所などに勤めていて退職し、現在国保に加入して厚生年金などの被用者年金をもらっている人、およびその被扶養者は、70歳になるまで「退職者医療制度」で医療を受けます。

●退職者医療制度の給付

退職被保険者(本人)	外来	2割自己負担	8割給付
	入院	2割自己負担	8割給付
被扶養者(家族)	外来	3割自己負担	7割給付
	入院	2割自己負担	8割給付

保健センターだより

結核レントゲン検診について
 結核はわずか30年前までは、死亡順位の一位を占めていた病気でしたが、今日では大変少なくなりました。しかし、最近、学校や職場などで集団感染がみられるなど、まだまだ気を許せない伝染病といえます。

また、最近では肺がんが増加傾向にあり、他のがん比べて死亡する人も増えてきています。肺がんは50歳を超えた頃から多くなり、特にタバコを長期間吸う人がかかりやすいと言われています。また、肺がんは進行が早く、治りにくいため、より一層早期発見が大切になります。

市では9月3日(内)から結核レントゲン検診が始まります。この検診と併せて9月3日から18日まで、40歳以上で喫煙指数(喫煙本数×年数)の高い方を対象にたんの検査まで行います。肺結核や肺がん等の早期発見のためにも、都合のよい場所です必ず受診しましょう。

こ 転ばぬ先の定期健診



病気の早期発見・治療には欠かせない定期健診。健康の自己管理のためにも、必ず受診しよう。

40歳以上のコーナー

◎健康相談

期日	時間	場所
3日(内)	10:00~11:00	保健センター
4日(木)	9:30~10:00	尾原山村開発センター
	10:30~11:00	米次公民館
10日(火)	10:00~11:00	市役所ロビー
11日(水)	9:30~10:00	椿公民館
	10:30~11:00	桑原城集落センター
12日(木)	9:30~10:00	大川地区公民館
	10:30~11:00	鈴木段公民館
13日(金)	9:30~10:30	脇本地区公民館
	10:30~11:00	八郷公民館

◎基本健康診査

期日	受付時間	場所
19日(木)	13:30~14:00	深田公民館
20日(金)	*	大谷公民館
24日(火)	*	黒之浜漁村の家
26日(木)	*	橋之浦西公民館
27日(金)	*	久保下公民館
30日(月)	*	古里公民館

◎リハビリ教室

9月3日(内)、17日(火)
 13:00~15:30 保健センター

献血のお知らせ

8月23日(金) 9:30~12:00 脇本地区公民館
 13:30~16:00 黒之浜消防車庫前
 ※多くの方のご協力をお願いします。

9月の行事

母と子のコーナー

◎妊婦・乳幼児健診

期日	内容	対象者	場所 受付時間
10日(火)	1歳6ヶ月児健診	H 2.1.1~2.2.15生	保健センター 13:00~13:30
11日(水)	4歳児歯科検診	S 61.12.1~62.2.5生	
	5歳児歯科検診	S 61.4.1~61.6.15生	
12日(木)	2歳6ヶ月児歯科検診	S 63.10.1~63.12.17生	
18日(水)	3ヶ月児健診	H 3.4.16~3.5.31生	
20日(金)	妊婦健診	7月8月の妊娠届出者	
25日(水)	6ヶ月児健診	H 3.1.21~3.3.15生	
27日(金)	3歳児健診	S 63.1.16~63.2.15生	

◎むし歯予防教室(フッ素塗布)

9月17日(火) 13:00~14:00 保健センター
 対象者: 歯科検診終了後3ヶ月以内の者

◎育児相談

9月18日(水) 10:00~11:00 保健センター
 対象者: 生後1ヶ月~3ヶ月までの赤ちゃんをもつ母親

◎幼児教室

9月27日(金) 10:00~11:30 保健センター
 対象者: 3歳未満で保育園・幼稚園に通っていない幼児
 内容: 親子での遊びを通して、子どもや母親どうしが互いに交流し、仲間づくりをする場です。
 ※対象者には事前に連絡します。

在宅医さん

日曜・祭日の在宅医さんの診察時間は午前9時から午後5時までです。急患の方以外はご連絡ください。

- 8月25日
 脇本病院 ⑦⑨ 2121 (橋之西)
 喜多医院 ⑦⑨ 0038 (大丸町)
 - 9月1日
 堀切産婦人科 ⑦⑨ 0263 (高松町)
 北国外科 ⑦⑨ 0016 (本町)
 - 9月8日
 大塚眼科 ⑦⑨ 0306 (浜町)
 林胃腸科外科 ⑦⑨ 3639 (大丸町)
 - 9月15日 (敬老の日)
 平医院 ⑦⑨ 2626 (古里)
 上野医院 ⑦⑨ 0420 (本町)
 - 9月16日 (振替休日)
 阿久根内科医院 ⑦⑨ 0578 (琴平町)
 植村整形外科 ⑦⑨ 1041 (段)
- ※緊急の場合、市民病院はいつでも対応します。

ワンちゃんのひきとり

8月27日
 9月3日・12日
 10時から10時30分まで
 出水保健所から保健センターにひきとりにきます。

※野犬等の苦情については、直接出水保健所までご連絡ください。

(☎3111)

誕生

おめでと

出生児 保護者(区名) ※敬称略
 大河安悠美 泰介(浜)
 岩崎健一郎 健二(湖)
 濱崎 健大 勇二(大尾)
 中面みづき 真一(折口東)
 山元 悠真 正彦(新町)
 竹原なつみ 秀弘(波留)
 落 めぐみ 政春(町)
 福浦 達也 勲三(高松)
 猿楽 楓 浩一(上野)
 濱崎可理奈 一徳(牧内)
 早瀬 圭孝 利春(大渡)
 野中 竜介 三郎(山馬場)
 石澤 照美 英規(梣)
 新坂上 晃 三男(段)
 陳尾 啓太 幸誓(牧内)
 猿楽 健太 光樹(牧内)
 小部 朝子 憲治(高之口)
 平田 祥真 利己(牧内)
 春田 智輝 義孝(陳之尾)
 倉津 智美 良秀(湯)
 追 広大 正明(段)
 川畑 美佳 詳二(的場)
 田上 紗樹 満治(鳩之東)
 菊永 歩 友則(内田)
 桑原帆葉未 真一(波留)
 山元 彩香 茂(古里)

給油所の日曜当番店

○8月18日
 築瀬石油(赤瀬川) 021093
 阿久根石油(編本) 050389
 ○8月25日
 南国殖産(鶴見町) 020362
 マルハ商事(編本) 050688
 ○9月1日
 折口石油(折口) 050251
 阿久根市農協(波留) 020075
 ○9月8日
 丸善商事(新町) 020226
 寺下石油(鳩之西) 052077
 ○9月15日
 阿久根石油(鶴見町) 020318
 阿久根市農協(折口) 051302

社協だより

次の方々から市社会福祉協議会に香典返しのご寄付がありました。ありがとうございます。
 (敬称略)
 餅城学(弓木野) 浜崎正幸(浜)
 上野時義(陳之尾) 宮園幸一郎
 (新町) 松永政志(牛之浜) 新
 塘庄吉(高松) 西村四一(波留)
 宇都時雄(大川島) 田中浩子
 (大丸) 松永ハナエ(牛之浜)
 藤園弘美(新町) 落一也(弓木)

ごめいふくを お祈りします

死に者(区名) ※敬称略
 宇都セムマツ93(大川島) 時雄
 松永 忠雄78(牛之浜) ハナエ
 柳原 悦子34(寺山) 一夫
 中村 兼雄86(的場) 西一
 小原 トメ82(永田上)
 牛之浜貫雄58(牛之浜) ノリ
 落 利光64(弓木野) 一也
 波留 シツ84(波留) 正男
 藤園 郁子52(新町) 弘美
 野) 大田清富(尻無上) 中島栄(湯)

訂正とお詫び

七月号掲載の寄付者、落慶喜様(段)は、落慶喜様(落)の誤りでした。訂正してお詫びいたします。

雲仙災害義援金

雲仙、善賢岳災害の義援金として市民の皆様からあたたかい善意が寄せられました。この義援金は赤十字社を通じて、被災者の方々へ送られます。
 義援金総額(七月末現在)
 八十三万八千六百五十八円



花木 東一86(弓木野) 千也
 中島 ミチ82(湯) 榮
 上村 常吉88(長谷) ヤエ
 寺地スミエ76(牛之浜) 熊次郎
 西 甚吉89(内田) スエノ
 中西ヤス子38(高松) 豊
 川畑 長市73(中屋敷) 吉野
 牛之浜カメキク84(牛之浜) 幹和
 磯畑 郷市74(上野) ツキエ
 大田 チカ86(尻無上) 清富
 寺田 アキ77(湖) 秀彦
 小田原時義79(山馬場) ミク
 大田 龍一16(尻無中) 政志
 中村 シゲ74(深田) 主税

PTAから雲仙へ義援金

市内の各小学校の生徒、PTAから、雲仙、善賢岳災害の被災者の方に対し、多額の義援金が寄せられました。この義援金は鹿児島県PTA連合会から長崎県PTA連合会へ送られ、多くの被災者の方々のために役立てられています。
 山下小(三万百円) 阿久根小(十五万七千三百四十四円) 華人小(二千五百九十九円) 大川小(二万二千二百九十六円) 田代小(九千三百二十一円) 鶴川内小(一万八千六百十二円) 編本小(二万四千六百三十七円) 三笠中(三万六千円) 阿久根中(二万

相談

▼年金(市役所)
 8月20日(火)
 9月20日(金)
 10時~16時
 ▼税金(商工会議所)
 8月20日(火)
 9月20日(金)
 10時~15時
 ▼交通事故(市役所)
 9月12日(水)
 9時30分~16時



義援金を届けてくれた西目小の児童たち

千五百五十円) 西目小(四万二千七百七十四円) 尾崎小(一万七千円) 折多小(一万三百円)
 義援金総額
 三十八万八千七百八十八円

老人介護をしている方へ

在宅ねたきり老人介護手当
の支給について

在宅の寝たきり老人及び重度
痴ほう老人を介護している方に
介護手当を支給しています。
六十五歳以上で、本市に一年
以上住所を有し、在宅において
常時介護を必要とする状態が六
か月以上続いている老人を介護
している方は、お申し込みくだ
さい。

申請書は、市福祉事務所、三
笠支所、大川出張所にあります。
▽支給額 一人年額二万円
▽申し込み先 市福祉事務所
☎73-1211内線1413

市では六十五歳以上の一人暮
らしの老人の病氣、火災その他
の緊急事態に対処するため、近
隣の家庭との間に通話式イン
ターホンを設置しています。必要
と思われる方は、通話式イン
ターホンを給付しますので申し込
み下さい。

なお、工事費は利用者の負担
となります。

▽申し込み先 市福祉事務所
☎73-1211内線1413

通話式インターホンの利用を！

一人暮らしの老人の方へ



「ボタン一つでつながり、安心です。」

きまりを守って
水難事故ゼロ！

- プールや海水浴など水に親しむ季節です。楽しい夏休みを無事故で過ごすため、水難事故防止にご協力ください。
- 市内の各学校ではプールを開放していますが、それ以外では次の場所だけで遊泳が許されています。
 - 脇本海水浴場
 - 大川島海水浴場
 - 阿久根大島海水浴場
 - 田代小は高松川の決められた場所
- 遊泳禁止区域では、絶対に泳がないようにしましょう。

第5回阿久根市婦人大会

- 日 時 9月7日(土) 13:30～
 - 場 所 阿久根市中央公民館大ホール
- 婦人の皆さんの多数の参加をお願いします。

リサイクルフェア作品募集！

市では、廃棄物をもう一度再利用することに対し、市民の皆さんに理解と協力を求め、物を大切にすることを促すため、リサイクルフェアを開催します。そこで、空き缶や空き瓶、不用となった物を再利用して作った小物やインテリア用品などのアイデア作品を募集します。

- ▶ 期日 市文化祭当日
- ▶ 応募締め切り 9月末日まで
- ▶ 作品 廃棄物の再利用に限ります。
- ▶ 賞品 優秀作品には記念品と賞状を贈呈
- ▶ 応募先 市環境保健課 ☎73-1211 内線1433

臨時的任用教員及び非常勤講師の募集

県教育委員会では、公立学校の先生が、長期研修や出産・育児等で休む間、その教員の代替として授業を行う臨時的任用教員や、初任者研修実施に伴う非常勤講師を募集しています。

応募された方は名簿に登録され、平成4年度に代替が必要になった都度、小・中・高等学校及び特殊教育諸学校で勤務していただくこととなります。

案内書と申込書は、8月1日(木)から、県教育庁教職員課・各教育事務所(局)・市町村教育委員会で配布します。

この申込書の郵送を希望される方は、封筒の表に、「臨時的任用教員申込書請求」または、「非常勤講師申込書請求」と朱書きし、返信用封筒(住所・氏名及び郵便番号を明記し、120円切手をはった角形3号)を同封して鹿児島県教育庁教職員課人事管理課係(〒892 鹿児島市山下町14番50号)あて、お申し込みください。

- ▶ 問い合わせ先 県教育庁教職員課 (☎0992298111
(☎0992298111 内線3844・3847)

行政書士
試験の案内

▼日時

平成三年十月二十七日(日)
午後一時三十分～午後五時

▼場所 鹿児島市

▼試験科目

行政書士の業務に必要な法令
及び一般常識、論述試験(八
百字)

▼受験資格

高等学校を卒業した者、その
他大学に入学する資格を有す
る者

●国又は地方公共団体の公務員
として行政事務を担当した期
間が通算して三年以上となる
者など

▼受験願書の受付期間

平成三年九月二日(月)～九月二
十日(金)(県の休日を除く)
詳しくは、県総務部地方課主
で ☎0992298111
(内) 2093か2094

引揚者の皆さんへ

税関では、終戦の際、海外か
ら引き揚げられた方々からお預
かりした通貨・証券等を大切に
保管しています。

まだ、返還請求のお済みでな
い方は、早めに最寄りの税関ま
でお問い合わせ下さい。

返還請求は、引揚者ご本人の
ほか、ご家族の方からも受け付
けています。

○長崎税関監視部 〒8500

長崎市出島町一―三六

☎095828644
○鹿児島税関支署 〒892
鹿児島市城南町四五―二
☎0992293366

海上保安大学校・
学校学生募集

▼受付期間

九月五日(休)～九月十八日(休)

▼受験資格

昭和四十三年四月二日(大
学校学生は昭和四十六年四月
二日)以後に生まれた者

▼第一次試験日

十一月九日(土)～十日(日)

学校学生
十一月十日(日)

▼試験地

鹿児島市

国民金融公庫

「国の教育ローン」の案内

高校や大学、専修学校、各種
学校などの入学者および在学者
は、国民金融公庫の「国の教育
ローン」を利用することができ
ます。

▼融資限度額

百五十万円(ただし在学中
の費用は五十万円)

▼融資期間

五年以内(据置期間は、在
学期間内、最長四年)

▼返済方法

元利均等毎月払(ボーナス
併用私可能)

▼問い合わせ、申し込み先

中木野海上保安部
☎099632205

詳しくは国民金融公庫川内支
店まで 〒895 川内市西向
田町五番二十九号
☎099622191

人口

住民基本台帳人口と世帯数	8月1日現在	
	()は4月1日から	
人口	28,289	(+8)
男	13,088	(+1)
女	15,201	(+7)
世帯数	10,346	(-11)

編集後記

月末、原稿提出日が近づくと
書かなければいけない記事の多
さにビクビクさせられます。こ
の時期、まさに書く記事が「目
白押し」といった感じです。

この「目白押し」という言葉、
小鳥のメジロが木の枝に押し合
うように並んでとまる習性から
生まれた表現だそうです。また
昔から、メジロはよく鳴く鳥が
いととされています。

しかし、この原稿作成だけは
あまり鳴きたくないもの。次は
「メジロ押し」ではなく、「スズ
メ押し」ぐらいにはとどめよう
と、末月号の資料を横目に編集
後記の筆を置きます。(貴)

君かやわ
西村 宗

